

総合計画審議会 第3分科会における検討事項について

No.	基本目標	政策分野	項目	委員名	検討事項	検討結果
1	共通	共通	グラフ	片山委員	グラフ全般に言えることだが、この状況が良いのか悪いのか、目標値もないのでよくわからない。現状と課題に書いた方がよいのではないか。こういう傾向だからこのように改善していきたい、という記載の方がわかりやすくなる。	—
2				若尾委員	グラフが良いのか悪いのかわからない。どこを目指しているのかわからない。各グラフに考察を追記してほしい。	—
3			施策	土屋委員	ひとつの施策に主な構成事業がひとつのものがあるが、様々な取組をしていると思うので、しっかりと記載した方がよい。	参考
4			その他	若尾委員	わかりづらい言葉が出てきた場合、注釈ばかりで表現するのは難しいと思うので、この冊子を見た人が勉強できるように、QRコードを付して、その場ですぐに学習できるようにしたらどうか。	—
5	基本目標4	1 地球環境	施策1	土屋委員	ESCO事業については注釈を付けた方がよい。	修正
6			施策2	池田委員 壽福委員	クールチョイス22について、一般的ではない。22が富士につながること、22が意味することを記載するとよい。	修正
7		2 自然・生活環境	政策分野全体	土屋委員 深澤委員	水系、例えば富士川、潤井川、浮島などの記載がないことが気になる。富士山の恵みとしての地下水、湧水があり、記載した方が富士市らしくなるのではないかな。	参考
8			将来のまちの姿、現状と課題2	土屋委員	「良好な生活環境を保全」とある一方で、「生活環境の改善」とあり、保全と改善の表現が矛盾している。	修正
9			グラフ	深澤委員	基準とは達成しているか否かの判断が一般的であり、環境基準達成率の「率」がわからない。	—

No.	基本目標	政策分野	項目	委員名	検討事項	検討結果
10	基本目標4	2 自然・生活環境	施策1	池田委員	重要種とはどのようなものを指すのかわからない。	修正
11		3 循環型社会	グラフ	土屋委員	数値の増加が大きな要因によるものではなければ、縦軸を調整した方がよいと思う。	修正
12			現状と課題1、施策1	片山委員	施策に食品ロス削減とあるので、現状と課題にも食品ロスが出ている状況について記載してはどうか。	参考
13			施策1	壽福委員	新環境クリーンセンターの焼却灰について、どのように活用され資源されているのか記載した方がわかりやすい。	修正
14			施策2	深澤委員	新環境クリーンセンターなど地場の話が続く中で、海洋プラスチック問題は地球環境的な話であり、他の記載との規模が異なる。市民や事業者の意識醸成であれば、政策分野1の環境教育に位置づけても良いのではないか。	参考
15			グラフ	深澤委員	汚水処理人口普及率という言葉は一般的ではないので、説明を加えた方がよい。	修正
16		4 水利用	現状と課題1、施策1	片山委員	安全でおいしい水を富士市はもっとアピールしたらよいと思う。	参考
17	基本目標5	1 ものづくり産業	政策分野全体	深澤委員	文中に「CNF」、「CNFプラットフォーム」等の言葉に注釈を入れた方がよい。	修正
18			グラフ		事業所数を示す「グラフ」が政策分野4にもあるので、違いが分かるよう注釈を入れた方がよい。	修正
19			施策1	片山委員	施策内容のひとつ目に「参入を促進します。」とあるが具体的にどのように参入するか具体的に記載した方がよいのではないか。	参考

No.	基本目標	政策分野	項目	委員名	検討事項	検討結果
20	基本目標5	2 商業・流通・サービス産業	グラフ	深澤委員	「イベント来場者数」のグラフは、課題である恒常的なにぎわいの創出に関連しないのではないか。	—
21			施策1	土屋委員	中心市街地の活性化では、富士駅前再開発などのハード事業が予定されているので、関連した記載をしたらいいかがか。	修正
22		3 農林水産業	現状と課題1、基本方針1、施策1	池田委員	第五次総合計画では、「地産地消」の記載があったが、引き続き、取り上げてもらいたい。	修正
23			現状と課題1、基本方針1、施策1	土屋委員	「地産地消」、「安全・安心の食」、「六次産業化」、「食育」はここ10年間の農業政策である。見直した方がよいのではないか。	修正
24			現状と課題2、基本方針2、施策2	池田委員	現状と課題の2、基本方針の2、施策2に「鳥獣被害」を挿入したらいいかがか	修正
25			現状と課題3	壽福委員	現状と課題3の「担い手の安定経営」が唐突感があり、わかりにくい。	修正
26			グラフ	土屋委員	バスツアー立ち寄り件数については、直接関連する課題や施策が見当たらない。修正した方がよいのではないか。	—
27			施策1	池田委員	「梨、キウイフルーツ」以外にもかんきつ類やブルーベリーもあるので記載してもらいたい。	修正
28				土屋委員	施策内容の三つ目の「工務店等」がわかりにくいので、「住宅会社等」に変更したら良いのではないか。	修正
29			施策1	深澤委員	「地産地消」という言葉が無くなったが、地産地消を推進する施策があるので、掲載をお願いしたい。	修正
30				壽福委員	地産地消・食育を進めることは移住定住を推進するためでも有効である。食育と合わせてPRをお願いしたい。	修正
31			施策2	土屋委員	「耕作放棄地」の記載があるが、施策3に位置付けた方がよいのではないか。	参考

No.	基本目標	政策分野	項目	委員名	検討事項	検討結果
32	基本目標5	4 中小企業等振興	将来のまちの姿、成果指標	深澤委員	将来のまちの姿と成果指標の「活躍し続けられるまち」の前に主語が無いため、誰が活躍し続けられる街にしたいのかわからない。	修正
33			施策1	土屋委員	高齢化進む中、中小企業等では、「技術の承継」や「事業承継」が課題となっている。記述したらどうか。	参考
34			施策2		雇用でいうと「高齢者」、「女性」、「障害者」、「外国人」の就労支援が課題である。何かしら入れた方が良いのではないか。	修正
35				壽福委員	市の介護支援策との連携がスムーズにいけば、介護休暇で対応できる人が増え、労働力不足の改善や生活環境の改善に繋がるのではないか。	参考
36			施策3	片山委員	労働力不足の解消には、「賃金」なども係わってくる。記載を居れたらどうか。また、ここで掲げる支援策の主体は誰か。	参考
37				井戸委員	施策内容の3つ目の記載内容がわかりにくい。	修正
38	基本目標6	1 観光	基本方針2	土屋委員	「本市や周辺地域の観光資源の活用を図ります」との文言は、広域連携を強化して地域内、域内の回遊性を高めますという方がよいのではないか。	修正
39			施策2		主要事業として、富士山観光交流ビューローの支援事業ということよりも、PRや誘客事業を記載した方がよいのではないか。	修正
40					記述の順番を逆にして、「民間主体による観光事業の創出や活性化を図り、観光産業の底上げをしていく」という方が流れはよいのではないか。	修正
41					施策の方向性の中で、ビジネスによる来訪者に対する取組を打ち出すような言葉を盛り込むと、産業都市・富士市の都市型の観光の充実に繋がるのではないか。	修正

No.	基本目標	政策分野	項目	委員名	検討事項	検討結果
42	基本目標6	1 観光	施策3	深澤委員	「観光客の増加が見込める観光スポットの」という記述があるが、強調して書く必要があるか。	修正
43					「国内外の旅行者が情報収集する最新の状況に応じ、」という文章の意味が理解しづらく感じた。	修正
44		2 シティプロモーション	グラフ	池田委員	相談件数の上昇に対して、実際に移住してきた方の数字と対比させると具体的でよいと感じるがいかがか。	—
45				井戸委員	移住定住相談件数の推移は、県内への移住定住相談件数を示すグラフにできないか。また、市外への転出数を表すグラフもあるとよいと思うがいかがか。	—
46				若尾委員	「少子高齢化や進学・就職に伴う若い世代の市外転出が進む」という課題について、裏付けるようなグラフがあったらよいのではないか。	—
47				基本方針1 施策1	若尾委員	富士青春市民の文言がどこにも出てきていないので、入れてはどうか。また、市民の方が暮らしやすく生き生きと活動しているということも併せて発信してほしい。
48		3 交流	グラフ	深澤委員	補助金の交付に対する人数を載せること以外のグラフがあれば、その方がよいのではないか。	—
49					基本方針1 施策1	スポーツ交流とスポーツツーリズムの言葉を使い分けているが、統一を図ることはできないか。
50				施策2	土屋委員	特に文化の部分で、基本目標2での文化の記述との違いがあまりないように感じた。際立たせたり区別できたりするような文言や記述内容にした方がよいのではないか。